

みんなが 集える、 オアシス ハウス。

Vol.7
ECOさんが
帰る場所

HOME GROUND of
ECO-LIFE

「ミイラ取りがミイラになっちゃったの」
と笑う道子さんは、愛媛出身。「一番下の
子が、ちょうど行ってくると言つて富良野に
行つたきり帰つてこないので様子を見に来
たら、すごくいい所でね。遊びに来た親戚
たちも気に入つて、みんなの別荘を作ろ
うつことにならんです」

エコハウスをシェアする、
という考え方。

「ミイラ取りがミイラになっちゃったの」
と笑う道子さんが住み込み管理役を担うそ
の別荘は、やがて友人知人の宿泊も受け
容れる紹介制のB&Bに。冬はことさら、
玄関に入るとすぐゆったりと包み込んでくれる開放的なリビングは、木々の「おかえり」が聞こえてきそうな温もり空間。

道子さんが住み込み管理役を担うそ
の別荘は、やがて友人知人の宿泊も受け
容れる紹介制のB&Bに。冬はことさら、
玄関に入るとすぐゆったりと包み込んでくれる開放的なリビングは、木々の「おかえり」が聞こえてきそうな温もり空間。

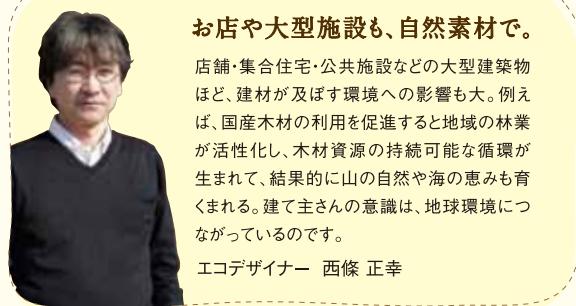


名田道子さん

近所に住む娘さんとともに、
この家「山荘・春の樹」を
管理しながら暮す、
みんなのお母さん。



- a. 無垢材の温もりに包まれる、
ダイナミックな吹き抜けデザイン。
- b. 眺望自慢の共有キッチン付きリビング。
- c. 洗面トイレ付きの個室は、
国産無垢材+珪藻土壁のエコホテルクオリティ。
- d. 山々を眺めつつ料理できる共有キッチン。
- e. 日常を忘れさせてくれる、眺望広々テラス。
- f. ペントハウス並みの贅沢バスルーム空間。



お店や大型施設も、自然素材で。
店舗・集合住宅・公共施設などの大型建築物
ほど、建材が及ぼす環境への影響も大。例え
ば、国産木材の利用を促進すると地域の林業
が活性化し、木材資源の持続可能な循環が
生まれて、結果的に山の自然や海の恵みも育
くられる。建て主さんの意識は、地球環境につ
つながっているのです。

エコデザイナー 西條 正幸

Bio+
株式会社ビオプラス西條デザイン

◎企画・設計 有限会社ビオプラス西條デザイン
本社:〒002-8081 札幌市北区百合が原4丁目8-1
Tel.011-774-8599 Fax.011-774-8581



この記事の続きは、HPでお楽しみください。
<http://www.saijo-d.com>

娘が「西條さんの会社は、富良野でステキな
喫茶店をやっていた方に教わったの。監理
設計士の山田さんは、「私がもっと若い
娘だったらよかつたね」と笑うくらい密に
打ち合わせを重ねました(笑)。来年の春
で建てて10年ですが、この家を自分の子ども
のように思つてくださつてるんだろうな、
と感じるくらい、今も何かと気にしてく
ださるし、私も頼りにしています。西條さ
んと山田さんは、違う面を持つ名コンビ。
頼もしいですよ」と、まるで愛しい甥っ子
たちのことを語るような様子の道子さん。
施工業者と施主、という関係を遙かに超
えた絆が、家を建てた後もずっと、築かれ
続けているように感じました。

家を建てる、ということは、住まいとい
う題材を通して、自然環境や人間関係を、
そして生き方そのものを、「建築」するこ
となるかもしれません。

家と一緒に築いた絆。